

令和 6 年度第16回 区政運営会議 記録要旨

1 日 時	令和 6 年 1 月 24 日（金） 10：10 ～ 10：20	2 場 所	第五委員会室	
3 件 名	令和 6 年度行政評価の結果について			
4 出 席 者	区長、堀越副区長、新井副区長、教育長 各部長・担当部長 企画経営部各課長・総務課長・戦略広報課長	5 会 議 結 果	■ 案のとおり決定する。	【備考】
			□ 一部修正の上、決定する。	
			□ 継続して検討する。	
			□ 案を否決する。	
6 会 議 内 容	【指示事項】 ・案のとおり決定する。			

付 議 事 案 書

審議事項

・

報告事項

1 件 名	令和6年度行政評価の結果について					
2 担 当 部 課	企画経営部企画課			3 関 連 部 課	全所属	
論 点 4 （決定を要する事項）	令和6年度行政評価について、決定する。					
5 概 要	① 現 課 状 題	・ 令和5年度より開始した新たな行政評価（事務事業評価および政策評価）について、評価内容等を確定し、令和7年2月行財政改革特別委員会において結果報告を行うとともに、区ホームページで公表する。	② 付議事案	目 的	・ 各予算事務事業について、評価を通じて検証や見直し・改善を行い、より効率的で効果的な行財政運営につなげる。	
				対応方策	・ 予算事務事業を単位として、各事業の実績・課題等を明らかにし、必要性・有効性・効率性を分析・検証のうえ、評価を行う。 ・ 評価結果については、令和7年度予算編成において活用する。	
	③ そ の 他 （スケジュール等）	1 月 区政運営会議（評価結果審議） 2 月 行財政改革特別委員会（評価結果報告） 予算特別委員会（資料提出） 3 月 結果公表		項目	有無	方法（時期）
				条例規則	無	
				議会説明	有	行財政改革特別委員会（令和7年2月27日）
				区民参加	無	
				報道発表	有	令和7年度予算プレス発表（令和7年2月5日）
				広報・HP	有	評価結果公表（令和7年3月）
6 参 考 情 報			7 添 付 資 料	・ 令和6年度行政評価結果について		

1. 事務事業評価

- (1) 概要
令和5年度予算事務事業の小事業（669事業）を対象に、財務諸表を活用した評価を実施。
- (2) 評価基準等
A：拡大する事業、B：継続する事業、C：改善・見直しする事業、D：完了・中止・廃止する事業
- (3) 評価結果および予算削減額
①評価結果については、区長審査における指示事項を踏まえるとともに、予算編成結果と連動させたうえで、指標・評価・評価説明欄の修正等を行った。
②予算削減額については、廃止した事業をはじめ、事務経費や委託経費、前年度決算で不用額が大きい事業等を中心に、令和7年度予算編成において見直しを行った事業や経費を抽出して算出した。

	部局名	事業数	事業数				予算削減額（千円）
			A	B	C	D	削減額
1	企画経営部	19	1	6	11	1	208,072
2	区長室	41	1	8	29	3	98,878
3	地域振興部	74	2	20	46	6	313,236
4	文化観光スポーツ振興部	30	0	5	22	3	66,797
5	子ども未来部	52	3	18	26	5	267,283
6	福祉部	129	11	70	43	5	252,684
7	健康推進部	114	2	59	43	10	230,121
8	都市環境部	70	4	36	25	5	276,771
9	防災まちづくり部	58	1	20	32	5	157,819
10	教育委員会事務局	70	9	19	40	2	142,272
11	会計管理室	3	0	2	1	0	187
12	区議会事務局	4	0	4	0	0	0
13	選挙管理委員会事務局	4	0	3	1	0	433
14	監査委員事務局	1	0	1	0	0	10
合計		669	34	271	319	45	2,014,563
			5.1%	40.5%	47.7%	6.7%	
(参考) 昨年度結果		665	40	261	325	39	2,365,478
			6.0%	39.2%	48.9%	5.9%	

2. 政策評価

- (1) 概要
区民・有識者等で構成する評価委員会を設置し、区民意見を踏まえた評価を実施。
- (2) 評価対象分野
地域社会（地域課題解決、地域活動、地域のつながり、消費生活等）
- (3) 検討過程
第1回（8月8日） 事前検討会①
第2回（8月15日） 事前検討会②
第3回（9月10日） ワークショップ形式による意見交換、議論
第4回（10月15日） 学識委員による専門家分科会
第5回（11月8日） 提言書の審議および手交式

(4) 提言内容および令和7年度予算への反映（抜粋）

政策の柱	提言内容	R7の取組み
【政策の柱1】 誰もがつながる 魅力ある地域社会の実現	・町会・自治会の取組み内容のアップデートと、新たな取組みに対するモデル事業を展開する。 ・町会・自治会活動の内容や成果を可視化する。	●【新規】地域コミュニティ形成のトライアル … こみゆにていぶらざ八潮の活用に向けたトライアル ●【拡充】町会・自治会活動紹介・加入促進啓発品の作成 … 活動紹介パネル、QRコード付ウェットティッシュの作成等
【政策の柱4】 地域の活力を高める 産業の振興	・キャッシュレス化に向けた支援やインバウンド需要をさらに取り込んでいくための支援を充実させる。	●【新規】デジタル商品券の導入 … キャッシュレス化の促進
【政策の柱15】 平和で人権が尊重され 多様性を認め合う社会の実現	・地域住民と外国人が、相互の文化に触れ合う機会を設ける。	●【新規】多文化交流ワークショップの実施 … 地域住民と在住外国人が気軽に交流でき、在住外国人のニーズも把握する場としてワークショップを実施
【政策の柱18】 安全と安心を 体感できる地域社会の実現	・エシカル消費の概念の周知とともに、実際の行動の具体例を示すなど、エシカル消費の啓発を推進する。	●【拡充】エシカル消費普及・啓発事業 … エシカル消費イベントおよびエシカルカフェ（講座）の開催 エシカル消費の認知度向上につながる動画等の作成

3. 次年度に向けての課題

- (1) 事務事業評価
・より効果の高い評価を実施するため、成果指標（アウトカム指標）の設定や財務情報の有効活用等について、引き続き検討する。
- (2) 政策評価
・評価対象分野の選定にあたって、所管課が個別に運営する審議会・検討会等との棲み分けを図るように留意する。
・限られた時間の中でより効果的に委員意見を聴取するため、検討過程をブラッシュアップする。